

＜委員会基本方針・事業計画＞

委員会名	新・まちづくりSAGA委員会
委員長	川上大輔
副委員長	真子 勝・松永公助
運営幹事	片岡健士郎・山口憲二

【基本方針】

佐賀県は、九州で唯一食料自給率が100%を超えており、豊かな水辺が広がる平野を持つ県であります。佐賀には、全国的にも有名な日本酒、有明海苔、佐賀牛をはじめ、米、茶、銘菓など、たくさんの特産品があります。

新・まちづくりSAGA委員会では、この資源を佐賀の魅力として捉え、豊富な「食」という観点から「まちづくり」に繋がる運動ができるものと考えます。

「まちづくり」の為にはまず、できるだけ多くの方に佐賀の魅力を知ってもらう必要があります。そのために、佐賀の魅力を最大限に発揮し、多くの方に発信できるような事業をします。さらに、誰しものが佐賀に立ち寄りたくなるような「まち」を目指し、そのためのアクションプランを考え、実行します。そして、継続することにより、我々が「まちづくり」のコーディネーターとして、地域に根付いた存在になると考えます。

「我々の運動をきっかけに、市民一人ひとりが佐賀の魅力を共有し、アピールする。」それが地域から佐賀県、そして九州の活性化へと広がります。各地域から様々なテーマを発信することで、一つ一つの輝きが一体となり、九州の魅力として最大限に発揮できます。加えて、九州人が九州という枠組みで地域を捉え、目の前の諸問題を自立的に克服し、潜在的価値を発揮していくための構想「九州構想」の考え方を取り入れた、まちづくり運動を行います。

(社)佐賀青年会議所として「まちづくり」を考え、運動を行う事で、佐賀の活力となる為に全力を注ぎます。

【事業計画】

番号	事業	事業の概要	実施予定日
1	まちづくり事業	まちづくり事業の企画・運営	9月
2	全国会員大会	参加者への支援	10月11日～14日
3	厄入厄晴	企画・運営	2月3日
4	会員拡大	拡大目標 4名(40名)	通年